

[記入注意] 数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けてください。二級又は木造のいずれかを消してください。

※受付番号

二級 私は、木造 建築士の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添え、申請します。 私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。 年 月 日 和歌山県指定登録機関 一般社団法人和歌山県建築士会会長 様		氏名 _____ (自 署)	
ふりがな氏名		生年月日	昭和 年 月 日生
本 籍		性別	男□ 女□
現 住 所	〒		電話
試 験	二級 木造 建築士の試験に合格した時期		年
	合格証書日付	年 月 日	合格証書番号 第 号
旧姓あるいは通称名の併記	1 する →「する」の場合は以下の旧姓あるいは通称名欄にご記入ください 2 しない		
フリガナ		フリガナ	
旧 姓		通 称 名	
登録申請区分	1 学歴□ 2 学歴+実務□ 3 実務□ 4 建築士法第4条第5項□		
入請1 する学歴 場合により みり記申	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月
			年 月入学 年 月卒業(修了)
			年 月入学 年 月卒業(修了)
記す務2 入るに 場よ学 合り歴 の申+ み請実	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月
			年 月入学 年 月卒業(修了)
記るよ3 入場り 合申実 の請務 みすに	建築実務経験期間の合計		
	年 月		
のり四4 み申条 記請第 入る五 する項 場に法 合よ第	免許名称	免許者名	免許の年月日
			年 月 日
			資格認定書の年月日
			年 月 日

(裏面)

欠 格 事 由	1 拘禁刑以上の刑に処せられたこと(刑法等の一部を改正する法律(令和4年法律第67号)による改正前の刑法(明治40年法律第45号)第13条に規定する禁錮以上の刑に処せられたことを含む。)がありますか。 あるときはその罪及び刑 あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない 年 月 日
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない 年 月 日
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない 年 月 日
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない 年 月 日から 年 月 日まで
	5 精神の機能の障害により二級建築士又は木造建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

※ 免許証明書を受領しました。

年 月 日 印

※ 登録番号

※ 登録年月日

年 月 日

※ 登録確認

振替払込請求書兼受領証 貼付欄

※貼付用の裏面全体に糊付けし、この枠内に貼付してください。

※貼る前に必ずコピーをとり保管しておいてください。